

「先輩職員の声」

子育て健康部 子育て支援室

社会福祉士

入庁2年目(令和4年時点)



現在の自分の仕事

私は子育て支援室に所属しており、社会福祉士・保健師・心理士等多くの専門職や事務職の方とともに勤務しています。主な業務は、家庭において子どもたちが健やかに育つことができるよう、0歳から18歳までの子ども及びその保護者を対象に、子育てや家庭内における問題に関する相談に応じることです。



和泉市を選んだ理由

私は「誰もが安心して豊かに生活出来る社会にしたい」という思いで社会福祉士を志しました。市役所は子どもから高齢者まで幅広い方と関わることができ、その中でも和泉市は「トカイナカ」で地域によって多様なニーズが存在していると感じました。和泉市で働くことで、より幅広い方々の様々な相談に乗り、私が社会福祉士を志した思いを実現させたいと考え、和泉市を志望しました。



実際に働いてみて

子育てに関する悩みについても、ひとりひとり問題の捉え方や解決方法など様々です。まずは話を聞き、相手が何を求めているのか確認し、自分は何ができるのか、できないことがあればどこなら対応できるのかを考え、必要に応じて他の機関に引き継ぐ等することで、切れ目のない支援を行うことを意識しています。市民の皆様が「相談してみてよかった」と思えるような対応が大切だと感じています。



仕事の面白さや和泉市の良さなど就職してみて感じること

相談業務に携わる中で、子育て支援室のみで対応することが難しい場合は、庁内、庁外の関係機関と連携を図ります。そのためには関係機関の担うべき機能や役割を前もって理解しておかなければいけないという難しさがありますが、連携を通して様々な機関からの助言を得ることは新たな発見につながり、それが仕事の面白さでもあると感じています。



これから和泉市を受験しようと思っている人へのメッセージ

市役所は市民の皆様が地域生活を送る上で大切な場所です。

その分、様々な部署があり、様々な制度がありと、覚えることが多くて大変だ、と感じることはあるかもしれませんが、課内でも他部署でも相談しやすい環境にあるため、協力し合いながら「より良い街づくり」を目指すことができる職場です。

ぜひ、皆さんといっしょに知恵を出し合いながら働けることを楽しみにしています。